

ひよどりの声—11

しあわせの村仮設住宅自治会発行

ふれあいセンター☎078-743-9868

『しあわせの村』

仮設住宅のお花畑

私の住まいは、しあわせの村。

駐車場への階段はバス停への「マト」などを持ってきてくれます。

『日本庭園』駐車場南端のゆるやかな斜面を下った正面にあります。

インロードで、朝夕行き帰る人々で私の住まいと『お花畑』の周り

は、仮設銀座といっても良いほどの前で『わあ きれいな、気持ちええなあ』と少し表情がほころび、

この斜面は、春から秋まで素晴らしい『お花畑』になり、特に数百本のコスモスが咲き乱れた夏から

は無理ですが、毎朝、目がさめれば秋は『どこのコスモスよりも一番

手入れをしたり、外に椅子を出しきれいな！』と仮設の人々に喜ばれました。私が生まれて初めて土い

じりをして手入れたものです。

土の少ない粘土質の斜面を耕し雑草も枯れる真夏には毎日水を撒

き仕事で遅くなった夜も十一時頃からホースを引っ張り出したりしました。『マリーゴールド』『鳳仙花』『朝顔』等も立派に咲きました。ただ二十米の散水ホースの水が届かない所は見事に枯れてしまいました。

水撒きしている私に『大変ですね水道代も馬鹿にならんわねえ』

心配してくれる人、『たくさんサシましたね』と鹿児島出身のおばあちゃん、『咲く』を、鹿児島弁で

『サス』と言うらしく、この人は野菜作りの名人で、びっくりする程大きく育った『きゅうり』『トヤ、これ持って早よ帰り』ともた

が増えてきました。

水撒きしている私に『大変です泣き声に飛び出してみると、ちい

さな子が、『お花畑』の中で草むらをして、にらんで泣いています。

またある時突然、男の子の大きな

花が見えたらホットするわ』の声が聞こえたりしました。

またある時突然、男の子の大きな

泣き声に飛び出してみると、ちい

さな子が、『お花畑』の中で草むらをして、にらんで泣いています。

またある時突然、男の子の大きな

泣き声に飛び出してみると、ちい

さな子が、『お花畑』の中で草むらをして、にらんで泣いています。

またある時突然、男の子の大きな

泣き声に飛び出してみると、ちい

さな子が、『お花畑』の中で草むらをして、にらんで泣いています。

またある時突然、男の子の大きな

したコスモスを握り大きな声で泣きながら帰っていききました。

この子は毎朝、幼いお姉ちゃんに手をひかれ若いお母さんと一緒に階段を登っていきます。子供は保育所、お母さんはお仕事なのでしよう。

仮設の人々はこの家族のような若い人はわずかで殆どがお年寄り。それも一人一人住まいです。老いと病氣、生活の不安を自分から口にすることも少なく、いつも無口になりがちです。しかし仮設の人達には確実に老いが深まり病氣や生活の苦しみが増していきます。孤独死もあり、入院後姿が見えなくなった人もあります。

ここ、しあわせの村は冬になるとお花畑には毎朝霜があり、凍てつき、寒さむとしています。が、やがて間もなく待ちも待ちに待った春が訪れます。

ほんの一瞬の安らぎにすぎない『お花畑』ですが『今年はおもつと華やかに仮設

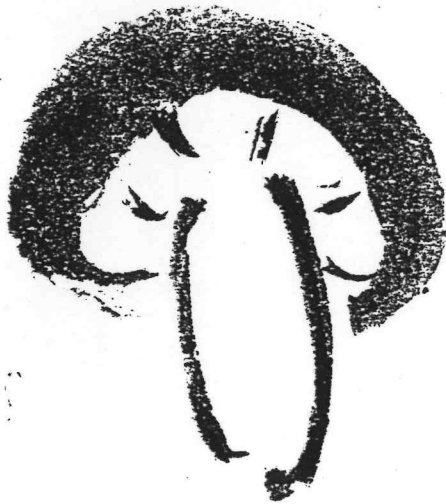
の全ての家々に活けられるよう沢山の花を咲かせたい』と希望に燃えて頑張っております。

さて、最近、何度も思うことがあります。それは日本経済、国民生活の安定のために『住専処理』に膨大な税金を使い政策の誤りと悪事に近い欲望の尻ぬぐいも止むを得ないとしても、目の前の『災害で苦しむ弱い人』を助けられない政治家への大きな不信です。目の前にいる弱い人すら救えないのなら『政治家』だ、などと言つて欲しくないと思っています。

平成九年 夏に寄せて

小 森 豊

(五八号棟)



おしらせコーナー

*敬老優待乗車証の交換が必要です。

七十歳以上の方は現在使用の敬老優待乗車証を新しい乗車証と交換してください。九月十六日～三十日(土・日・祝日は除く)。現在使用中の乗車証・印鑑を持参して住民票所在地の区役所・支所・出張所・連絡所へ。ただし有償交付対象者は昨年の領収書が必要。

お問い合わせは地域福祉課(☎三二二一

五二一九)へ。

*目の健康講座と相談があります。

十月十日午後一時から勤労会館で。

○コンタクトレンズは医療用具○白内障
○緑内障、のお話と眼圧測定・相談などが無料です。申し込みは(ハガキ)で市眼科医会(〒六五一―二二 西区学園西町一―十三 小川眼科内 宛)

お問い合わせは健康増進課(☎三二二一

五二五七)へ。

*いも掘り農園が開園されます。

期間は十一月四日まで、午前九時から午後六時まで。場所は北区(長尾・八多・上淡河・有野・山田・谷上・大沢)垂水区(垂水)西区(神出・栄・木見)。三株が六百円です。

お問い合わせはNTTハローダイヤル(☎三七一―八六〇〇)へ。

*ふれあいウォークラリーへの参加。

六十歳以上とその家族。十一月三日午前十時から。場所は『しあわせの村』で無料です。申し込みは往復ハガキに全員

の住所・氏名・年齢・性別・電話番号・勤務先(学校名・学年)、返信用には住所・氏名を記入。市老人クラブ連合会(〒六五〇 中央区橋通三一四一)へ。

*老人基本健康診査が無料です。

九月一日～十一月二十九日。六十五歳以上の市民の方。市内の指定医療機関や保健所(定例日)で。

締切は九月三十日消印有効です。

お問い合わせは市民福祉振興協会(☎七〇七)老人基本健康診査受診票と健康手帳を

四三一八〇〇〇)へ。

お忘れなく。

*シルバー人材センターから。

北区でも相談窓口が開設されます。場所は北区民センター四階。毎週水曜日の午後一時～午後四時。就業相談、入会登録、仕事の受注など。

また、左記の巡回相談窓口(午後一時～午後四時)も開設されます。

※九月十八日(木)十九日(金)に北区役所有野出張所。

※九月二十四日(水)二十五日(木)に、ひよどり会館。

※九月三十日(火)に北区民センター四階。

お問い合わせは保健福祉局健康部健康増進課（☎三三二二―五二五七）へ。または最寄りの保健所か支所へ。

神戸市長選挙は十月二十六日です。



編集後記

※前号（十号）まで編集をご担当の福田さんのあとを受け継いで、本号（十一号）から小生（横田）が編集させていただくことになりました。お力添えくださるよう、よろしくお願いたします。※今回はご寄稿が少なく、ご満足いただける編集が十分でなく大変申しわけありません。※サークル・同好会とかハイキングや旅行など、どんな記事でも、メモ程度でも結好ですので、原稿を『ふれあいセンター』までお寄せください。※朝夕はめっきり涼しくなってきましたが、まだまだ残暑はきびしいようです。気温の変化が大きい季節。体調には十分ご留意ください。

（横田 稯）